

競技力向上事業

(前年度予算額 : 10,054,000千円)

令和3年度概算要求額 : 10,556,985千円

※「東京オリンピック・パラリンピック競技大会に係る新型コロナウイルス感染症関連経費のうち、国が負担すべき経費」については、予算編成過程で検討



スポーツ庁

◆東京2020大会、北京2022大会をはじめとする国際競技大会における日本代表選手のメダル獲得に向けて、各競技団体が行う日常的・継続的な強化活動及びパリ2024大会等で活躍が期待される次世代アスリートの発掘・育成などの戦略的な強化について、感染症対策の徹底等も含め、オリンピック競技とパラリンピック競技の一体的な支援を実施する。

【東京2020大会に向けたJOCの目標】

- 金メダル獲得数30個
- 参加する競技種目すべてで上位入賞

【東京2020大会に向けたJPCの目標】

- 金メダル獲得数20個

戦略的強化

パリ2024大会等で活躍が期待される次世代アスリートの発掘・育成の支援や、競技団体の強化戦略プランの実効化支援など戦略的な取組を実施。

◆次世代トップアスリートの育成・強化

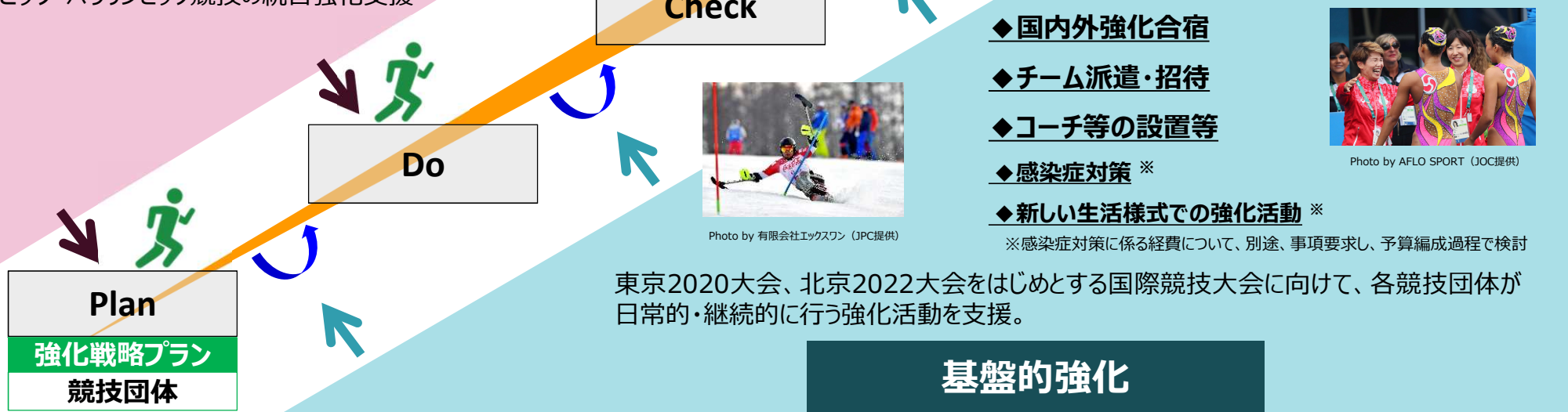
- ・ 有望アスリート海外強化支援
- ・ 次世代ターゲットスポーツの育成支援
- ・ アスリートパスウェイの戦略的支援

◆競技力強化を支えるネットワーク構築

- ・ ハイパフォーマンススポーツセンターネットワークの構築

◆強化戦略プランの実効化支援

- ・ オリンピック・パラリンピック競技の統合強化支援



東京2020大会、北京2022大会をはじめとする国際競技大会に向けて、各競技団体が日常的・継続的に行う強化活動を支援。

基盤的強化